

(1) 中長期計画および2020年度事業計画の進捗・達成状況

<「中内学園中長期計画（第四次）2020～2024年度」の達成状況>

1. 教学（教育改革）

・教育内容の質的向上

- ▶各コースおよび修士課程のカリキュラム・マップ完成
- ▶アセスメント・ポリシー策定

・夢の種プロジェクトの進化

- ▶起業・事業承継コースの設置（2021年度より）
- ▶English Caféの開催

・退学・除籍者数減

- ▶退学除籍者数193名（前年度196名、前年度比1.5%減）

・修士課程ならびに博士後期課程における定員充足率の向上

- ▶修士課程30名（前年度比130.4%）
- ▶博士後期課程6名（前年度比120.0%）

2. 教学（大学戦略）

・全学的なマーケティングの浸透に向けて

- ▶第4回神戸学生イノベーターズ・グランプリ（I-1グランプリ）開催
- ▶各種活動企画数15企画実施
- ▶キャリアアップセミナー（リテール、マーケティング、ブライダル）開講

・高大連携の深化

- ▶RYUKAスピーチコンテスト朗読発表会（オンライン）を開催（参加人数前年度比180.0%）
- ▶「留学生に勧めたい大学・専門学校」を選出する日本留学生アワーズ2年連続で「私立大学文系部門（西日本の部）」で入賞

3. 教学（内部質保証システムの推進）

- ・教学・人事・施設・財務の重点項目を実施、「中内学園中長期計画（第四次）2020～2024年度」の大目標を達成することに寄与する内部質保証システムを再構築する
- ・内部質保証の推進に責任を負う組織を整備し、大学全体として整合性のとれた内部質保証体制を構築する
 - ▶教学・人事・施設・財務の重点項目を実施、「中内学園中長期計画（第四次）2020～2024年度」の大目標を達成することに寄与する内部質保証システムを再構築、内部質保証の推進に責任を負う組織を整備し、本学全体として整合性のとれた内部質保証体制の構築について実施。個々の施策についての検証・評価について、今後も継続的にPDCAサイクルを回しつつ改善を図る。

4. 人事

- ・教育力を最大に伸ばすための評価制度構築・実施
 - ▶貢献度の高い教員へのメリハリある評価結果と処遇反映のため、教員表彰制度「中内賞」を制定。グループ表彰2グループ、個人表彰5名
- ・中期推移による教職員数動向を把握した採用計画実施
 - ▶中期（3～4年）の教職退職動向を整理した雇用計画作成完了
- ・職員のキャリアディベロップメント構築と実施
 - ▶2022年4月からの新人事制度運用に向けて、素案作成完了

5. 施設

- ・単年度事業計画・予算に基づく施設設備メンテナンス
 - ▶ほぼ当年度の計画・予算どおりに施設設備メンテナンスを実施
 - ▶感染症対策としての施設整備を実施（網戸・衝立・サーキュレーター・空気清浄機の設置等）
- ・単年度事業計画・予算に基づくシステムの安定運用およびリプレイス
 - ▶ほぼ当年度の計画・予算どおりにシステムリプレイスを実施
 - ▶オンライン環境整備を実施（学内Wi-Fiの拡充、オンライン授業・海外現地オンライン入試実施のための環境整備等）

6. 財務

・単年度キャッシュフロー、プラスの継続および事業活動収支の均衡を達成するための経費コントロールの実施

(資金収支)

- ▶人件費 2,160 百万円 (前年度比 102.0%)
- ▶教育研究経費 1,622 百万円 (前年度比 115.5%)
- ▶管理経費 463 百万円 (前年度比 110.8%)

(事業活動収支)

- ▶人件費 2,190 百万円 (前年度比 103.4%)
- ▶教育研究経費 2,186 百万円 (前年度比 110.1%)
- ▶管理経費 508 百万円 (前年度比 109.4%)

・新たな収入源確保

- ▶資金運用収入 31 百万円 (前年度比 105.1%)
- ▶補助金収入 262 百万円 (前年度比 96.8%)
- ▶寄付金収入 111 百万円 (前年度比 133.8%)

<2020年度事業計画 達成状況>

※2020年度事業は、「中内学園中長期計画（2020～2024年度）」の重点項目に基づく、単年度の事業計画であり、オンリーワン・ナンバーワンの教育力構築を実現するためのものです。

1. 在籍者数 3,888名（2021年5月1日時点）（収容定員 3,600名）
2. 入学者数 964名（入学定員 900名）
3. 退学除籍者数 193名（前年度 196名、前年度比 1.5%減）
4. 就職率 97.5%（前年度 98.7%）
5. 2020年度進路決定率（日本人学生）86.8%（前年度 92.4%）
2020年度進路決定率（留学生（日本国内））100%（前年度 100%）
6. 内部質保証システムを推進するため、教学・人事・施設・財務の重点項目を実施、「中内学園中長期計画（第四次）2020～2024年度」の大目標を達成することに寄与する内部質保証システムを再構築、内部質保証の推進に責任を負う組織を整備し、本学全体として整合性のとれた内部質保証体制の構築について実施
7. 活気ある組織風土の醸成および学生の成長に貢献できる帰属意識を強く持った教職員の育成の施策として、貢献度の高い教員へのメリハリある評価結果と処遇反映のため、教員表彰制度「中内賞」を制定し、グループ表彰2グループ、個人表彰5名。
また、2022年4月からの新人事制度運用に向けて、職員のキャリアディベロップメントについての素案作成完了
9. 教育の質向上のための施設・インフラ整備について、ほぼ当初計画予算どおりに完了
10. 単年度キャッシュフロー、プラスを継続
11. 事業活動収支を均衡
12. オンリーワン・ナンバーワンの教育プログラムの知名度向上として、新着記事月平均20本配信